

## 月刊 くちのえらぶ島の自然(7月号)

発行:えらぶ年寄り組  
発行日:2014年7月10日  
7月号

皆さん方、台風8号の被害はなかったでしょうか。

えらぶ年寄り組は、5月～7月の間、屋久島町の「ウミガメ保護監視業務」を引き受けています。7月からは、環境省のグリーンワーカー事業も引き受けることになりました。

### 台風でウミガメの卵は、全滅です。

向江浜の砂が根こそぎ流されたことが、台風通過の7月10日朝に分かりました。9日朝は無事だったので、風の方向が変わったためでしょうか。折角、卵が産みやすい環境であったのにと残念です。「余計なことをする必要はない」……との苦言が頭にガンガン響きます。それにしても、砂の行方が心配です。

### 環境省の調査を引き受けました

環境省のグリーンワーカー事業である「口永良部島における動植物の生息・生育状況把握調査」を、「えらぶ年寄り組」で引き受けることにしました。環境省の仕様書によると「すでに実施されている調査を拡充し、継続的なモニタリング体制を作り上げる」……のが目的とあります。

これからの、調査継続のキッカケともなるもので、年寄り組の責任は重大です。

皆さんの、ご支援をお願いします。

### ウミガメ 見学会

6月15日に「ウミガメ卵の移植体験の会」をひらきました。

参加者は約20名で盛会でした。子どもたちが、102個の卵を注意深く掘り上げて、安全な場所に移してくれました。

「卵は移植しないで自然のままにすれば良いのでは」……と云う、ご意見も頂いております。その通りで、通常は、移植はしません。今回は、産卵場所が海に近くで、悪いことに小川の側、流出の恐れがあったためにヤムナク移動しました。

産卵が日曜日で、タイミングが良かったので、急でしたが皆さんを、お誘いしました。

卵は、数日すると上の方に胚ができます。上下を逆にするとダメになってしまいます。そのために、印をつけて、卵を上向きのままに注意深く移植しなければなりません。今回は、産卵したその日の内に移動したので、その必要はありませんでした。

次回の見学会では、一緒に子ガメの孵化と海への脱出を見たいものです。

……と原稿を準備していたのですが、台風の影響で駄目になりそうです。

### タカツラン お花見会

6月29日 「タカツランお花見会」をひらきました。

子どもが2人、島外からのお客さん2人を含めて15名の参加がありました。

花は満開でした、地味な花でガッカリされた方もおられたのでは。ラッキーにも目の前で見ることができる高さに花がありました。桜ランにも巡り会えました。

南回り一周道路そばの、採石場跡地からほんの少し森に入っただけで、苔むした巨岩と、ウツソ

ウとした照葉樹林が体験できました。屋久島から参加のお客さんも驚くほど。口永良部島ならではの魅力です。

## エコパークその後

町長が「町は、ユネスコ・エコパークの延長を申請する、口永良部島も加える」・・・と宣言しました。これからのスケジュールは、7 月半ばに、エコパーク推進協議会(仮)が発足し、口永良部を代表として、貴船 森さんが出席します。8 月末には、町はユネスコ日本国内委員会に、申請を提出し、来年の 9 月には、ユネスコ本部に正式申請する手はずです。2 年後の 6 月には、結果が発表されます。

## ウミガメ

台風で、向江浜の砂が根こそぎ流失しました。これまでの卵はほとんど流されたようです。前日には、珍しくもアオウミガメが、上陸・産卵したところでした。

月日	時間	観察内容
7 月 9 日	0600～	上陸#45(産卵#36)アオウミガメ
7 月 4 日	0600～	上陸#44(産卵#34) 以下の上陸は、すべてアカウミガメです。
7 月 3 日	0600～	上陸#43(産卵#33)
7 月 2 日	0700～	上陸#42(産卵#35)、<広大・白井>夜 11 時から 3 時まで、向江浜で観察、上陸なし。
7 月 1 日	0600～	上陸#39(産卵#32)、上陸#40(産卵なし)、上陸#41(産卵なし)、<広大・白井>0100 ころ 40or41 を目撃、後ろ両足に白いタグ。甲羅の後ろが欠けていた、スケッチあり。手のひら半分くらい。
6 月 30 日	0700～	上陸#37(産卵なし)、上陸#38(産卵#31)
6 月 29 日	0700～	上陸#31(産卵#26)、上陸#32(産卵#28)、上陸#33(産卵#29)、上陸#34(産卵なし)、上陸#35(産卵#30)、上陸#36(産卵なし)
6 月 28 日	0700～	上陸#29、上陸#30(産卵#27)
6 月 27 日	0700～	なし、#25 は前浜に取り付け予定
6 月 17 日		上陸#28(産卵?#26)棒は立てた。穴が 3 ヲ所、全長 100m の足跡あり。
6 月 16 日		屋久島でカメの調査実習
6 月 15 日	0500～	松本さん、港でアオウミガメを目撃。青タグ、右後ろ脚。その以前から、ユキナさんも目撃。 上陸#24(産卵#21)、上陸#25(産卵#22)、上陸#26(産卵#23)、上陸#27<前浜、産卵#24>川のところを掘り出し移植した。見学会 16 時
6 月 14 日	0500～	上陸#23(産卵#20)
6 月 13 日	02:30～	上陸#22(産卵#19)
6 月 12 日	0500～	上陸#19(産卵#17)、上陸#20(産卵#18)、上陸#21
6 月 11 日	0430～ 0510	上陸#17(産卵#15?)、上陸#18(産卵#16)
6 月 9 日	930～	上陸#16(産卵#14)

## エラブオオコウモリ

台風襲来までは、コウモリが活発にとみ飛び回っていました。夕景手前の桃の木でも、6 月 13 日深夜 2 時頃 3～4 頭を観測。ガソリンスタンド前の桃の実が全滅、1 頭目撃。大山さんの畑にある桃の木でも実は全滅。6 月 18 日夜 8 時頃、約 10 頭が目撃されとのこと。夕景横のガジュマルでは、6 月下旬の 10 日間ばかり、実を食べに飛来、長雨で実が落ちてしまうとパツタリと姿を見せなくなった。向江浜のガジュマルには飛来なし……………など、情報が寄せられました。